

図1 病気などに関連している遺伝子の発見法に革命が起こっている。

形質（病気、薬物反応性）の原因発見法が変わった

1. 遺伝的原因

候補遺伝子アプローチ(生化学、分子生物学)

全ゲノムアプローチ(数学的手法)

連鎖解析

関連解析

一本釣りがトロール漁法に

2. 環境原因



海図(ゲノム配列)が手に入ったから



図2 ゲノムと生命の各レベルとの関連を調べる方法ができた。

生体の各レベルに多様性が存在する

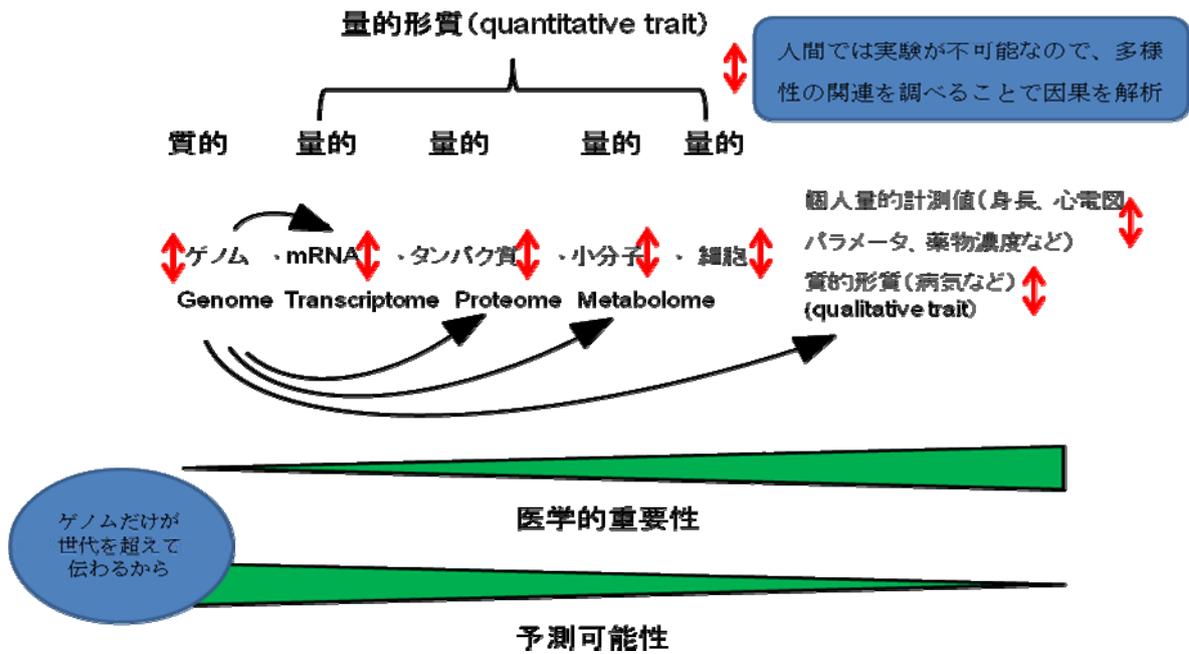


図3 これまでなら46個の論文を書く事ができた。

約14,700人から、一人当たり約50万のSNP遺伝型を用いたQTL関連解析

非常に多くの形質の新規の関連遺伝子を一気に発見した

